

令和元年度のカリキュラムマネジメント実施計画

1 教育目標等策定のスケジュール

日時 (〆切)	策定に関わる内容	提出先
9月 9日 (月)	各分掌、学年で、 <b>教育目標案</b> を審議・提案をする。	教頭のアレンジャー
	各分掌、学年の提案を元に学校長が教育目標決定する。	
9月18日 (水)	新教育目標を提示する。	
	それぞれの教育目標に関して資質・能力の三つの柱に該当する具体的な「 <b>育成を目指す子どもの姿 (力)</b> 」を考える。	
9月25日 (水)	職員研修会で、マトリックス表 (教育目標×資質・能力) をもとにグループで「育成を目指す子どもの姿 (力)」について意見交流し発表・提案をする。	
	職員研修会での提案を元に学校長が「育成を目指す子どもの姿 (力)」をまとめ、決定する。	
11月 6日 (水)	企画委員会で、「育成を目指す子どもの姿 (力) (教育方針)」を提示する。	
11月11日 (月)	授業研究会で、「育成を目指す子どもの姿 (力)」を参考に参観した授業について話し合う。	
11月29日 (金)	教育目標と「育成を目指す子どもの姿 (力)」をもとに、各分掌 (教務・進路指導・生徒指導・特別活動・保健厚生) がそれぞれの「 <b>指導の重点</b> 」及び「 <b>マニフェスト</b> 」を審議・提案する。	共有フォルダーの提出先にデータを掲載する。
12月 4日 (水)	企画委員会で、「指導の重点」及び「マニフェスト」を審議・決定する。	
12月11日 (水)	職員会議で、「指導の重点」及び「マニフェスト」を提示する。	
2月中旬	学校評議員会で新教育目標、「育成を目指す子どもの姿 (力)」等を提示し説明する。	
3月25日 (水)	終業式後の全校集会で新教育目標、「育成を目指す子どもの姿 (力)」等を提示し説明する。保護者向け文書を配布する (すぐメールでも配信する)。ホームページにも掲載する。	

2 授業研究会について

目的	①教育目標の実現や資質・能力の育成に効果的な授業について研修・研究する。 ②新教育課程で重視される教科横断的指導の内容・方法について意見交流する。 ③教室環境の整備に伴い新教材・教具を活用した授業について研修・研究する。 ④AL型授業の展開について研修・研究する (特に「深い学び」について)。
日時	11月11日 (月) 4限～6限に3つの研究授業を実施し、全員最低一時間は参観する。 7限に全員参加の授業研究会 (大会議室、グループ→全体での審議) を実施する。 ※ 当日は部活動、再試等は停止し、6限終了後に掃除・SHRで放課とする。
授業者	今井利之先生 (2年古典)、岡崎正路先生 (1年物理基礎)、 教科横断型授業 (2年複数クラス、児玉・杉本、永井・天野、細江・小澤の各先生のペア)
準備等	①時間割編成、参観者の割り振り、参観資料の作成・印刷・配布、授業デザイン等の作成 ②研究授業 (記録)、授業研究会 (司会、記録) の役割分担 ③外部への案内、教育委員会への報告